

安倍首相！勝手に決めないで！

集団的自衛権 —それは自衛か侵略か

安倍政権はこの4月にも、集団的自衛権行使を容認する憲法解釈変更の閣議決定を行おうとしています。秘密保護法の時と同じように、国民の声を聴くこともなく、国会での十分な審議のないまま進めようとしています。このままでは、その時の政府の一存で、国の根本的なあり方をどんどん変えて行くことができってしまうことになります。多くの人々の声を集めて、この動きにストップをかけなければなりません。安倍政権の動きとその狙いについて考え、安倍政権の動きにストップをかけるために私達が何かできるかを話合う集会を行います。多くの方のご参加を呼びかけます。

3月22日(土)

13:30 開場 13:45 開会

千駄ヶ谷区民会館

JR 山手線 原宿駅(竹下口)より徒歩約6分

地下鉄千代田線 明治神宮前駅(2番出口)より徒歩約8分

講演

「積極的平和主義とは何か？ 集団自衛権で
安倍首相がめざすもの」

リーブ・イン・ピース☆9+25 吉田正弘 さん

他、質疑応答、今後の行動提起など

資料代：300円

共催：秘密保護法を考える市民の会、ピース・ニュース

問い合わせ先：秘密保護法を考える市民の会 090-8116-7155 (阪上)、ピース・ニュース 090-7245-7761 (青木)



講師プロフィール

「吉田正弘。リブインピース 9+25 会員。リブインピースの前身である「アメリカの戦争拡大と日本の有事法制に反対する署名事務局」で2001年のアメリカのアフガニスタン戦争、2003年からのイラク戦争に反対、日本の加担と自衛隊派兵に反対して反戦運動に携わる。またUMRCイラク・ウラン被害調査キャンペーン事務局としてアフガニスタン、イラク両国に対する劣化ウラン弾の使用に反対し、UMRC(ウラニウム医療研究センター)の住民汚染調査を全面的に支援して活動した。大阪の高校教員。昨年、卒業式での君が代斉唱時に不起立で戒告処分を受け、人事委員会で争っている。」